
出逢いは合コンで。

May

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

出逢いは合コンで。

【Zコード】

N4172B

【作者名】

May

【あらすじ】

男に二股をかけられた私、友達主催の合コンで、新たな出逢いを！運命の赤い糸、強く、太くして見せる！

彼氏いない歴十六年の私に、彼氏ができたのは二ヶ月前。出逢いは夏祭り、やけになつた私は、夏祭りで逆ナンをしまくつていた。

そこで見つけた結構イケてる彼と、晴れて付き合つことになつたんだけど、二ヶ月経つて、彼の浮気があつさり発覚。そんな私を哀れに思つたのか、友達は勝手に合コンをセッティングして、私は今、その会場のカラオケボックスにいる。

やつて来た男の「達は、なかなかのメンツで、私の好みの男の口もいたわけで、昔の男なんか忘れてやれ！」て、やけになつてかれと仲良くした。優しかったんだなー、彼は。甘い言葉に甘い笑顔。騙されてんのかなー、つて思つてたら、実は素らしくて、意外と一途らしい。

デートを繰り返していくうちに、彼を好きになつていった。心の底から沸き上がる、愛情。好きという気持ち。

言つよ、あなたが気付かせてくれた、この気持ちを。

好きだよ。

Fin 好きな人と一緒にいられることが、これほど幸せなことはない。

時々思うんだ。

運命の赤い糸つて、本当にあるのかな、つて。私はないとと思う。だつて、始めからそんなものがあつたら、私は恋愛でこんなに苦労していいない。

たまたま出逢った人と、たまたま付き合つた人と、一緒になつただけ。夢も希望もない話だけれど、彼と出逢うまではそう思つて

た。

見えちゃったんだよね、運命の赤い糸つてやつを。

私と彼の小指と小指に繋がつた、真つ赤な真つ赤な運命の糸を。

これが切れたら、私は死ぬかもしれない。

だから強く、太くするんだ、運命の赤い糸を。 もつと赤く、も

つと太く、もつと強く——

一年は短いもので、あと一ヶ月で交際一周年! つて時に、アイツ

がきた。

二股かけて、私を捨てた、憎い男が。

その時、アイツは、ダサい男、つて、彼のことを侮辱したんだ。

だから、ぶん殴つてやつた。

今まで味わつた苦しみを、憎しみを、悲しさを、全て拳に込めて

殴つてやつた。

彼は言った。

もつと好きになつた、つて。

赤い糸が、太く、強くなつた。

好きだよ。

もつともつと、一緒にいようね。

これからも、ずっと。

Fin

(後書き)

意味のわからない一人称ですね。因みにこれは私の体験談ではありません。たまたま思い付いたので、がむくしゃらに書き綴つてみました。笑ってみてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4172b/>

出逢いは合コンで。

2010年10月19日03時30分発行